



## 45

1 私の心はうるわしい言葉であふれる。私は王についてよんだ私の詩を語る。私の舌はすみやかに物書き人の筆のようだ。2あなたは人の子らにまさって麗しく、気品がそのくちびるに注がれている。このゆえに神はとこしえにあなたを祝福された。3ますらおよ、光栄と威厳とをもって、つるぎを腰に帯びよ。

4真理のため、また正義を守るために威厳をもって、勝利を得て乗り進め。あなたの右の手はあなたに恐るべきわざを教えるであろう。

5あなたの矢は鋭くて、王の敵の胸をつらぬき、もろもろの民はあなたのもとに倒れる。

6神から賜わったあなたは永遠にかぎりなく続き、あなたの王のつえは公平のつえである。

7あなたは義を愛し、悪を憎む。

このゆえに神、あなたの神は喜びの油をあなたのともがらにまさって、あなたに注がれた。8あなたの衣はみな没薬、芦荻、肉桂で、よいかおりを放つている。

9あなたの愛する女たちの中には王の娘たちがあり、王妃はオフルの金を飾って、あなたの右に立つ。

10娘よ、聞け、かえりみて耳を傾けよ。あなたの民と、あなたの父の家とを忘れよ。

11王はあなたもうるわしさを慕うであろう。彼はあなたの主であるから、彼を伏しおがめ。

12ソロの民は贈り物を持ちきたり、民のうちの富める者もあなたの好意を請い求める。

13王の娘は殿のうちに栄えをあなたに勧め、こがねを織り込んだ衣を着飾っている。

14彼女は縫い取りした衣を着て王のもとに導かれ、その供びとなるおとめらは

彼女に従ってその行列にある。

15彼らは喜びと楽しみとをもって導かれ行き、王の宮殿にはいる。

16あなたは子らは父祖に代って立ち、あなたは彼らを全地に君とすであろう。17私はあなたの名をよろず代におぼえさせる。このゆえにもろもろの民は世々かきりなくあなたをほめたたえるであろう。

## 46

1神はわれらの避け所また力である。

悩める時のいと近き助けである。

2このゆえに、たとい地は変り、

山は海の真中に移るとも、われらは恐れれない。

3たといその水は鳴りとどろき、あわだつとも、

そのさわぎによつて山は震え動くとも、われらは恐れれない。

4一つの川がある。

その流れは神の都を喜ばせ、いと高き者の聖なるすまいを喜ばせる。

神がその中におられるので、都はゆるがない。

5神は朝はやく、これを助けられる。

6もろもろの民は騒ぎたち、もろもろの国は揺れ動く、神がその声を出されると地は溶ける。

7万軍の主はわれらと共におられる、

ヤコブの神はわれらの避け所である。(セラ来て、主のみわざを見よ、

8来て、主のみわざを見よ、

9主は驚くべきことを地に行われた。

10主は地のはてまでも戦いをやめさせ、

弓を折り、やりを断ち、戦車を火で焼かれる。

11「静まって、私こそ神であることを知れ。

私はもろもろの国民のうちにあがめられ、

全地にあがめられる」。

11万軍の主はわれらと共におられる、

ヤコブの神はわれらの避け所である。(セラ

**回ダビデ王朝の約束（ナタンの預言）**

2Sm 7:1 さて、王が自分の家に住み、また主が周囲の敵をことごとく打ち退けて彼に安息を賜った時、

1Ch 17:4 「行ってあたしのしもべダビデに告げよ、『主はこう言われる。あたしの住む家を建ててはならない。5  あなたはイスラエルを建て上げた日から今日まで、家に住まわず、天幕から天幕に、墓屋から墓屋に移ったのである。6  あなたがすべてのイスラエルと共に歩んだすべての所で、あたしの民を牧することを命じたイスラエルのさばきづかさのひとりに、ひと言でも、「どうしてあなたがたは、あたしのために香柏の家を建てないのか」と言ったことがあるだろうか』と。

7  それゆえ今あなたは、あたしのしもべダビデにこう言いなさい、『万軍の主はこう仰せられる、「あたしはあなたを牧場から、羊に從っている所から取って、あたしの民イスラエルの君とし、8  あなたがどこへ行くにもあなたと共におり、あなたのすべての敵をあなたの前から断ち去った。お日からは今日まで、家に住まざる者の名のような名をあなたに得させよう。9  そしてあなたはあが民イスラエルのために一つの所を定めて、彼らを植えつけ、彼らを自分の所に住ませ、重ねて動くことのないようにしよう。10  また前のように、すなわちあなたがあが民イスラエルの上にさばきづかさを立てた時からこのかたのように、悪い人が重ねてこれを荒すことはないであろう。あたしはまたあなたのもろもろの敵を征服する。かつあたしは主があなたのために家を建てられることを告げる。11  あなたの日が満ち、あなたの先祖たちの所へ行かぬばならぬとき、あたしはあなたの子、すなわちあなたの平らの一とりを、あなたのあとに立てて、その王国を堅くする。12  彼はあたしのために家を建ててであろう。あたしは長く彼の位を堅くする。13  あたしは彼の父となり、彼はあたしの子となる。あたしは、あたしのいつくしみを、あなたのさきにあつた者から取り去ったように、彼からは取り去らない。14  かえって、あたしは彼を長くあたしの家に、あたしの王国にすえおく。彼の位はとこしえに堅く立つてあろう』と。

## 47

1もろもろの民よ、手をうち、

喜びの声をあげ、神にむかつて叫べ。

2いと高き主は恐るべく、

全地をしろしめす大いなる王だからである。

3主はもろもろの民をわれらに從わせ、

もろもろの国をわれらの足の下に従わせられた。

4主はその愛されたヤコブの誇を

われらの嗣業として、われらのために選ばれた。

5神は喜び叫ぶ声と共にのぼり、

主はラッパの声と共にのぼられた。

6神をほめうたえよ、ほめうたえよ、

われらの王をほめうたえよ、ほめうたえよ。

7神は全地の王である。

巧みな歌をもつてほめうたえよ。

8神はもろもろの国民を統べ治められる。

9もろもろの民の君たちはつどい来て、

アブラハムの神の民となる。

10地のもろもろの盾は神のものである。

神は大いにあがめられる。

**回ダビデの墓屋での賛美と感謝「主は王である」**

1Ch 16:4  ダビデはまたレビびとのうちから主の箱の前に仕える者を立てて、イスラエルの神、主をあがめ、感謝し、ほめたたえさせた。1Ch 16:8  主に感謝し、その名を呼び、そのみあざをもろもろの民の中に知らせよ。1Ch 16:9  主にむかつて歌え、主をほめ歌え。そのもろもろのくずしみみあざを語れ。1Ch 16:16  アブラハムと結ばれた契約、イサクに誓われた約束である。1Ch 16:25  主は大いなるかたにいまして、いとほめたたうべき者、もろもろの神にまさって、恐るべき者だからである。1Ch 16:31  天は喜び、地はたのしみ、もろもろの国民の中に言え、「主は王であられる」と。

Psa 96:10  もろもろの国民の中に言え、「主は王となられた。世界は堅く立って、動かされることはない。主は公平をもってもろもろの民をさばかれる」と。

## 48

1主は大いなる神であつて、

われらの神の都、その聖なる山で、

大いにほめたたえらるべき方である。

2シオンの山は北の端が高く、うるわしく、

全地の喜びであり、大いなる王の都である。

3そのもろもろの殿のうちに神はみずからを

高きやぐらとして現された。

4見よ、王らは相会して共に進んできたが、

5彼らは都を見るや驚き、

あわてふためき、急ぎ逃げ去った。

6おのきは彼らに臨み、

その苦しきは産みの苦しみをする女のようにであつた。

7あなたは東風を起してタルシシの舟を破られた。

8さきにわれらが聞いたように、

今われらは万軍の主の都、

われらの神の都でこれを見ることのできた。

神はとこしえにこの都を堅くされる。(セラ

9神よ、われらはあなたの宮のうちで

あなたをいつくしみを思いました。

10神よ、あなたの誉は、あなたのみ名のように、

地のはてにまで及びます。

あなたの右の手は勝利で満ちています。

11あなたのさばきのゆえに、シオンの山を喜ばせ、ユダの娘を楽しませてください。

12シオンのまわりを歩き、あまねくめぐつて、

そのやぐらを数え、

13その城壁に心をとめ、そのもろもろの殿をしらべよ、

これはあなたがたが後の代に語り伝えるためである。

14これこそ神であり、

世々かぎりなくわれらの神であつて、

とこしえにわれらを導かれるであろう。

**回**

**回シュバの女王がソロモンに会う**

2Ch 9:1-8  シュバの女王はソロモンの名声を聞いたので、難問をもってソロモンを試みようとして、非常に多くの従者を連れ、香料と非常にたくさんのお金と宝石とをらくだに負せて、エルサレムのソロモンのもとに来て、その心にあることをことごとく彼に告げた。ソロモンは彼女のすべての問に答えた。ソロモンが知らないで彼女に説明のできないことは一つもなかった。シュバの女王はソロモンの知恵と、彼が建てた家を見、またその食卓の食物と、列座の家来たちと、その侍臣たちの伺候振りと彼らの服装、および彼の給仕たちとその服装、ならびに彼が主の宮でささげると、祭を見て、全く気を奪われてしまった。彼女は王に言った、「あなたが国であなたの事と、あなたの知恵について聞いたうあさは真実でした。しかしあたしは来て目に見るまでは、そのうあさを信じませんでした。今見ると、あなたの知恵の大いなることはその半分もあたしに知らされませんでした。あなたはあたしの聞いたうあさにまさっています。あなたの樂片たちはさいあいです。常にあなたの前に立って、あなたの知恵を聞くこのあなたの家来たちはさいあいです。あなたの神、主はほむべきかな。主はあなたを喜び、あなたをその位につかせ、あなたの神、主のために王とされました。あなたの神はイスラエルを愛して、とこしえにこれを堅くするために、あなたをその王とされ、公道と正義を行われるのです」。

2Ch 9:9-11  そして彼女は金百二十タラント、および非常に多くの香料と宝石とを王に贈った。シュバの女王がソロモンに贈つたような香料は、いまだかつてなかった。オフルから金を携えて来たヒラムのしもべたちとソロモンのしもべたちはまた、びっくだんの木と宝石をも携えて来た。王はよのびっくだんの木で、主の宮と王の家とに階段を造り、また歌うたう者のために琴と立琴を造った。このようなものはかつてユダの地で見たことがなかった。

**回シオンの豊害、ダビデの町**

1Ch 11:3  ・・・サムエルによって語られた主の言葉に従ってダビデに油を注ぎ、イスラエルの王とした。

:4  ダビデとすべてのイスラエルはエルサレムへ行った。エルサレムはすなわちエブスであつて、そこにはその地の住民であるエブスびとがいた。

:5  エブスの住民はダビデに言った、「あなたはここにはいてはならない」。しかし、ダビデはシオンの豊害を取った。これがすなわちダビデの町である。

:9  こうしてダビデはますます大いなる者となつた。万軍の主が彼とともにおられたからである。

**回地の商人たちの滅び**

Rev 18:10-13  彼女の苦しみに恐れをいだし、遠くに立つて言うであらう、『ああ、あざあいだ、大いなる都、不落の都、バビロンは、あざあいだ。おまえに対するさばきは、一瞬にしてきた』また、地の商人たちも彼女のために泣き悲しむ。もはや、彼らの商品を買う者が、ひとりもないからである。その商品は、

金、銀、宝石、真珠、麻布、紫色、絹、緋布、各種の香料、各種の象牙細工、高価な木材、銅、鉄、大理石などの器、肉桂、香料、香、におい油、乳香、ぶどう酒、オリブ油、麦粉、麦、牛、羊、馬、車、奴隸、そして人身などである。

**回シオンの山、生ける神の都**

Hbr 12:22-24  しかしあなたがたが近づいているのは、シオンの山、生ける神の都、天にあるエルサレム、無数の天使の祝会、天に登録されている長子たちの教会、万民の審判者なる神、全うされた善人の霊、新しい契約の仲保者イエス、ならびに、アベルの血よりも力強く語るイエスがられた血である。

**回ハレレヤ！王となつた**

Rev 19:6  あたしはまた、大群衆の声、多くの水の音、また激しい雷鳴のようなものを聞いた。それはこう言た、「ハレレヤ、全能者にして主なるあれらの神は、王なる支配者であられる。:7  あたしたちは喜び楽しみ、神をあがめまつらう。小羊の婚姻の時がきて、花嫁はその用意をしたからである。(Rev 14:2  ・・・その声は、琴をひく人が立琴をひく音のようでもあった。)



**回 祈りを聞く神**  
1Kg 8:28 しかしあなたが神、主よ、しもべの祈りと願いを顧みて、しもべがきこよう、あなたの前にささげられる叫びと祈りを聞かしてください。

**回 ソロモンよ、恐れるな**  
(聞き流さうかどうか、信頼するかどうかの壁あり)  
1Ch 28:20 ダビデはその子ソロモンに言った、「あなたは心を強く、重んじてこれを行いなさい。恐れてはならない。おののいてはならない。まななる神、あなたの神があなたとともにおられるからである。

**回 呼びと救う神**  
Rom 10:13 「主の御名を呼び求める者は、すべて救われる」

**回 裏切り者**  
Lke 6:16 イスカリオテのユダ。このユダが裏切り者となったのである。  
回 アケラから離れる者  
2Tm 4:10 デマスはこの世を愛し、わたしを捨ててテサロニクに行ってしまった。  
2Tm 4:14 銅細工人のアレキサンデルが、わたしを大いに苦しめた。  
2Tm 4:16 わたしの第一回の昇天の際には、わたしに味方する者はひとりもなく、みなわたしを捨てて行った。  
1Tm 1:19 ある人々は、正しい良心を捨てたため、信仰の破産に会った。  
2Tm 3:1 しかし、このことは知っておかぬばならない。終りの時には、苦難の時代が来る。・・・高慢な者、むしろ者、裏切り者、・・・

**回 イスラエルはしほに罰らされた羊**  
Jer 50:17 イスラエルは、しほに追われて散った羊である。最初にアッシリヤの王がこれを貪り、そして今はついにバビロンの王ネブカデネザルがその骨をかじった。

**回 ゴリアテ (竜のような)**  
1Sm 17:5 顔には青銅のかぶりと頂き、身には、うろこじの鱗を覆っていた。  
1Sm 17:43 「つえを持って、向かってくるが、わたしは犬なのだ」。

**回 アンモン人ハシェ(アモン)**  
1Sm 11:2 しかしアンモンびとナハンは彼らに言った、「次の条件であなたがたと契約を結ぼう。すなわち、あなたが、あなたがたすべての右の目を入り取って、全イスラエルをはずかしめるということだ」。

**回 ヘビの毒、ししの口**  
Rev 12:9 この巨大な龍、すなわち、悪魔じが、サタンとか呼ばれ、全世界を感あず年を経たヘビは、地に投げ落され・・・  
Rev 13:2 この口の口は・・・その口はししの口のようにであった。龍は自分の力と位と大なる権威とを、この獣に与えた。

# 55

1 神よ、私の祈に耳を傾けてください。  
私の願いを避けて身を隠さないでください。  
2 私にみこころをとめ、私に答えてください。  
敵の声と、悪しき者のしえたげとによって  
3 気が狂いそうです。  
彼らは私に悩みを臨ませ、  
怒つて私を苦しめるからです。  
4 私の心はわがうちにもだえ苦しみ、  
5 恐れとおののきが私に臨み、  
6 はなはだしい恐れが私をおおいました。  
7 私は言います、  
「どうか、はどのようにに翼をもちたいものだ。  
そうすれば私は飛び去って安きを得るであろう。  
7 私は遠くのがれ去って、野に宿ろう。「セラ  
8 私は急ぎ避難して、  
はやてとあらしをのがれよう」と。  
9 主よ、彼らのはかりごとを打ち破ってください。  
彼らの舌を混乱させてください。  
10 彼らは昼も夜も町の城壁の上を歩きめぐり、  
11 また滅ぼす事が町のうちにあり、  
しえたげと欺きとはその市場を  
離れることがありません。  
12 私をのしる者は敵ではありません。  
もしそうであるならば忍ぶことができます。  
私にむかって高ぶる者はあだではありません。  
もしそうであるならば身を隠して  
彼を避けることができます。  
13 しかしそれはあなたです、私と同じ者  
私の同僚、私の親しい友です。  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**敵の迫害を恐れている**  
1 神よ、私の祈に耳を傾けてください。  
私の願いを避けて身を隠さないでください。  
2 私にみこころをとめ、私に答えてください。  
敵の声と、悪しき者のしえたげとによって  
3 気が狂いそうです。  
彼らは私に悩みを臨ませ、  
怒つて私を苦しめるからです。  
4 私の心はわがうちにもだえ苦しみ、  
5 恐れとおののきが私に臨み、  
6 はなはだしい恐れが私をおおいました。  
7 私は言います、  
「どうか、はどのようにに翼をもちたいものだ。  
そうすれば私は飛び去って安きを得るであろう。  
7 私は遠くのがれ去って、野に宿ろう。「セラ  
8 私は急ぎ避難して、  
はやてとあらしをのがれよう」と。  
9 主よ、彼らのはかりごとを打ち破ってください。  
彼らの舌を混乱させてください。  
10 彼らは昼も夜も町の城壁の上を歩きめぐり、  
11 また滅ぼす事が町のうちにあり、  
しえたげと欺きとはその市場を  
離れることがありません。  
12 私をのしる者は敵ではありません。  
もしそうであるならば忍ぶことができます。  
私にむかって高ぶる者はあだではありません。  
もしそうであるならば身を隠して  
彼を避けることができます。  
13 しかしそれはあなたです、私と同じ者  
私の同僚、私の親しい友です。  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**友の裏切り**  
1 神よ、私をあわれんでください。  
私を踏みつけ、  
あだする人々がひねもす私をしえたげます。  
2 私の敵はひねもす私を踏みつけ、  
誇りたかぶつて、私と戦う者が多いのです。  
3 私が恐れるときは、あなたに寄り頼みます。  
4 私は神によつて、そのみ言葉をほめたたえます。  
私に神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
肉なる者は私に何をなして害まし、  
5 彼らはひねもす私の事を妨害し、  
その思いはごとく私にわざわいします。  
6 彼らは共に集まつて身をひそめ、  
私の歩みに目をとめ、  
7 私のいのちをうかがい求めます。  
8 憤りをもってもろの民を倒してください。  
9 あなたは私のさすらいを数えられました。  
10 この涙をあなたの皮袋にたくわえてください。  
これは皆あなたの書に  
しるされているではありませんか。  
11 私が呼び求める日に、私の敵は退きます。  
これによつて神が私を守られることを知ります。  
12 主によつてそのみ言葉をほめたたえます。  
13 私は神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
14 私は人に何をなし得ませうか。  
15 神よ、私があなたに立てた誓いは  
果さなければなりません。  
私は感謝の供え物をあなたにささげます。  
16 あなたは私の魂を死から救い、  
私の足を守つて倒れることなく、  
17 いのちの光のうちで神の前に  
私を歩ませられたからです。

**回 王の友**  
1Ch 27:33 アヒトフェルは王の助言者で、アルキ人フシャイは王の友であった。  
友の裏切り  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 暴虐**  
Gen 6:11 時に世は神の前に乱れて、  
暴虐が地に満ちた。  
暴虐の町の中  
11 また滅ぼす事が町のうちにあり、  
しえたげと欺きとはその市場を  
離れることがありません。  
12 私をのしる者は敵ではありません。  
もしそうであるならば忍ぶことができます。  
私にむかって高ぶる者はあだではありません。  
もしそうであるならば身を隠して  
彼を避けることができます。  
13 しかしそれはあなたです、私と同じ者  
私の同僚、私の親しい友です。  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 血を流す者**  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。

**回 主にゆだねよ**  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、  
正しい者はゆるがされない  
23 その心は牛酪よりもなめらかだが、その口には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。

**回 主に信頼し恐れなし**  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 回あわれむ(主の名)**  
Exd 33:19 主の名をあなたの前にもつてあそばさる。あなたは恵もうとする者を恵み、あわれもうとする者をあわれむ。Rom 9:15 神はモーセに言われた、「わたしは自分のあわれもうとする者をあわれみ、いつくしもうとする者を、いつくしむ」。  
回 主に信頼し恐れなし  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

# 56

1 神よ、どうか私をあわれんでください。  
人々が私を踏みつけ、  
あだする人々がひねもす私をしえたげます。  
2 私の敵はひねもす私を踏みつけ、  
誇りたかぶつて、私と戦う者が多いのです。  
3 私が恐れるときは、あなたに寄り頼みます。  
4 私は神によつて、そのみ言葉をほめたたえます。  
私に神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
肉なる者は私に何をなして害まし、  
5 彼らはひねもす私の事を妨害し、  
その思いはごとく私にわざわいします。  
6 彼らは共に集まつて身をひそめ、  
私の歩みに目をとめ、  
7 私のいのちをうかがい求めます。  
8 憤りをもってもろの民を倒してください。  
9 あなたは私のさすらいを数えられました。  
10 この涙をあなたの皮袋にたくわえてください。  
これは皆あなたの書に  
しるされているではありませんか。  
11 私が呼び求める日に、私の敵は退きます。  
これによつて神が私を守られることを知ります。  
12 主によつてそのみ言葉をほめたたえます。  
13 私は神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
14 私は人に何をなし得ませうか。  
15 神よ、私があなたに立てた誓いは  
果さなければなりません。  
私は感謝の供え物をあなたにささげます。  
16 あなたは私の魂を死から救い、  
私の足を守つて倒れることなく、  
17 いのちの光のうちで神の前に  
私を歩ませられたからです。

**回 王の友**  
1Ch 27:33 アヒトフェルは王の助言者で、アルキ人フシャイは王の友であった。  
友の裏切り  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 暴虐**  
Gen 6:11 時に世は神の前に乱れて、  
暴虐が地に満ちた。  
暴虐の町の中  
11 また滅ぼす事が町のうちにあり、  
しえたげと欺きとはその市場を  
離れることがありません。  
12 私をのしる者は敵ではありません。  
もしそうであるならば忍ぶことができます。  
私にむかって高ぶる者はあだではありません。  
もしそうであるならば身を隠して  
彼を避けることができます。  
13 しかしそれはあなたです、私と同じ者  
私の同僚、私の親しい友です。  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 血を流す者**  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。

**回 主にゆだねよ**  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、  
正しい者はゆるがされない  
23 その心は牛酪よりもなめらかだが、その口には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。

**回 主に信頼し恐れなし**  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 回あわれむ(主の名)**  
Exd 33:19 主の名をあなたの前にもつてあそばさる。あなたは恵もうとする者を恵み、あわれもうとする者をあわれむ。Rom 9:15 神はモーセに言われた、「わたしは自分のあわれもうとする者をあわれみ、いつくしもうとする者を、いつくしむ」。  
回 主に信頼し恐れなし  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 ダビデの道を歩む王**  
(ヒゼキヤの礼拝改革)  
2Ch 29:2 ヒゼキヤは父ダビデがすべてでなしたように主の良しと見られることをした。  
2Ch 29:31 「あなたがたは・・・進みあって、主の宮に犠牲と感謝の供え物を携えて来なさい」  
2Ch 30:26 このようにエルサレムに大いなる喜びがあった。イスラエルの王ダビデの子ソロモンの時からこのかた、このような事はエルサレムになかった。  
(アッシリアとの戦い)  
2Kg 18:19 ラブシャクは彼らに言った、「ヒゼキヤに言いなさい、「王主、アッシリアの王はこう仰せられた。あなたが頼みとする者は何か。」  
回 主の道 25篇  
Psa 25:10 主のすべての道はその契約とあかしを守る者にはいつくしみであり、まことである。  
Psa 25:19 わたしの敵がいかにも多く、かつ楽しい憎しみをもちてわたしを憎んでいるかをごらんください。  
Psa 25:20・・・わたしはあなたに寄り頼んでいます。  
回 ソロモンのダビデについての証言  
1Kg 3:6 ソロモンは言った、「あなたのしもべであるわたしの父ダビデがあなたに対して誠実と公義と真心とをもって、あなたの前に歩んだので、あなたは大きいいつくしみを彼に示されました。  
回 しん言の教え  
Prv 3:3 いつくしみと、まこととを捨ててはならない。それをあなたの首に結び、心の確にするせ。  
Prv 3:4 そうすれば、あなたは神と人の前に恵みと、誉とを得る。  
Prv 3:5 心をつけて主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。  
Prv 3:6 すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。  
Prv 20:28 いつくしみと、まこととは王を守る、その位もまた正義によって保たれる。

**回 栄光が天で地へ**  
Lke 2:13 するとたちまち、おびただしい天の軍勢が現れ、御使と一緒に神をさんびして言った、  
Lke 2:14 「いと高きところでは、神に栄光があるように、・・・  
Php 2:10 それも、イエスの御名によって、天上のもの、地上のもの、地下のものなど、あらゆるものがひざをかかめ、  
Rev 19:1 この後、わたしは天の大群衆が大声で唱えるような声を聞いた。「ハレルヤ、歌と栄光と力とは、あれらの神のものであり、

# 57

1 神よ、私をあわれんでください。  
私を踏みつけ、  
あだする人々がひねもす私をしえたげます。  
2 私の敵はひねもす私を踏みつけ、  
誇りたかぶつて、私と戦う者が多いのです。  
3 私が恐れるときは、あなたに寄り頼みます。  
4 私は神によつて、そのみ言葉をほめたたえます。  
私に神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
肉なる者は私に何をなして害まし、  
5 彼らはひねもす私の事を妨害し、  
その思いはごとく私にわざわいします。  
6 彼らは共に集まつて身をひそめ、  
私の歩みに目をとめ、  
7 私のいのちをうかがい求めます。  
8 憤りをもってもろの民を倒してください。  
9 あなたは私のさすらいを数えられました。  
10 この涙をあなたの皮袋にたくわえてください。  
これは皆あなたの書に  
しるされているではありませんか。  
11 私が呼び求める日に、私の敵は退きます。  
これによつて神が私を守られることを知ります。  
12 主によつてそのみ言葉をほめたたえます。  
13 私は神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
14 私は人に何をなし得ませうか。  
15 神よ、私があなたに立てた誓いは  
果さなければなりません。  
私は感謝の供え物をあなたにささげます。  
16 あなたは私の魂を死から救い、  
私の足を守つて倒れることなく、  
17 いのちの光のうちで神の前に  
私を歩ませられたからです。

**回 王の友**  
1Ch 27:33 アヒトフェルは王の助言者で、アルキ人フシャイは王の友であった。  
友の裏切り  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 暴虐**  
Gen 6:11 時に世は神の前に乱れて、  
暴虐が地に満ちた。  
暴虐の町の中  
11 また滅ぼす事が町のうちにあり、  
しえたげと欺きとはその市場を  
離れることがありません。  
12 私をのしる者は敵ではありません。  
もしそうであるならば忍ぶことができます。  
私にむかって高ぶる者はあだではありません。  
もしそうであるならば身を隠して  
彼を避けることができます。  
13 しかしそれはあなたです、私と同じ者  
私の同僚、私の親しい友です。  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 血を流す者**  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。  
回 血を流す者  
Gen 9:6 人の血を流す者は、人に血を流される、神が自分のかたに人を誣られたゆえに。

**回 主にゆだねよ**  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、  
正しい者はゆるがされない  
23 その心は牛酪よりもなめらかだが、その口には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。  
21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。  
その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつぎである。  
22 あなたの荷を主にゆだねよ。  
主はあなたをささえられる。

**回 主に信頼し恐れなし**  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 回あわれむ(主の名)**  
Exd 33:19 主の名をあなたの前にもつてあそばさる。あなたは恵もうとする者を恵み、あわれもうとする者をあわれむ。Rom 9:15 神はモーセに言われた、「わたしは自分のあわれもうとする者をあわれみ、いつくしもうとする者を、いつくしむ」。  
回 主に信頼し恐れなし  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 主に信頼し恐れなし**  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

**回 回あわれむ(主の名)**  
Exd 33:19 主の名をあなたの前にもつてあそばさる。あなたは恵もうとする者を恵み、あわれもうとする者をあわれむ。Rom 9:15 神はモーセに言われた、「わたしは自分のあわれもうとする者をあわれみ、いつくしもうとする者を、いつくしむ」。  
回 主に信頼し恐れなし  
Hbr 13:6 だから、わたしたちは、はばがらずに言おう、「主はわたしの助け主である。わたしは恐れはない。人は、わたしに何ができようか」。  
Hbr 13:5・・・主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。  
回 主は見捨てることなし  
(よみがえりを信じている)  
2Co 4:8-10 わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。いつもイエスの死をこの身に負っている。それはまた、イエスのいのちが、この身に現れるためである。  
Rom 8:31 それでは、これらの事について、なんと云おうか。もし、神がわたしたちの味方であるなら、だれがわたしたちに敵し得ようか。  
Rom 8:35-36 だが、キリストの愛からわたしたちを離れさせるのか。患難か、苦悩か、迫害か、飢えか、裸か、危険か、剣か。「わたしたちはあなたのために終日、死に定められており、はぶらる半のうちに現れる」と書いてあることありである。  
Rom 8:39 高いものも深いものも、その他どんな被造物も、わたしたちの主キリスト・イエスにおける神の愛から、わたしたちを引き離すことはできないのである。  
回 主にゆだねよ  
1Pe 5:7 神はあなたがたをかえりみりて下さるのであるから、自分の思いあずらいを、いっさい神にゆだねるがよい。  
1Pe 5:10 あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあかざる恵みの神は、しば5くの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動のものとして下さるのである。(迫害の中でのこと)  
Psa 37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

# 58

1 神よ、私をあわれんでください。  
私を踏みつけ、  
あだする人々がひねもす私をしえたげます。  
2 私の敵はひねもす私を踏みつけ、  
誇りたかぶつて、私と戦う者が多いのです。  
3 私が恐れるときは、あなたに寄り頼みます。  
4 私は神によつて、そのみ言葉をほめたたえます。  
私に神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
肉なる者は私に何をなして害まし、  
5 彼らはひねもす私の事を妨害し、  
その思いはごとく私にわざわいします。  
6 彼らは共に集まつて身をひそめ、  
私の歩みに目をとめ、  
7 私のいのちをうかがい求めます。  
8 憤りをもってもろの民を倒してください。  
9 あなたは私のさすらいを数えられました。  
10 この涙をあなたの皮袋にたくわえてください。  
これは皆あなたの書に  
しるされているではありませんか。  
11 私が呼び求める日に、私の敵は退きます。  
これによつて神が私を守られることを知ります。  
12 主によつてそのみ言葉をほめたたえます。  
13 私は神に信頼するゆえ、恐れることはありません。  
14 私は人に何をなし得ませうか。  
15 神よ、私があなたに立てた誓いは  
果さなければなりません。  
私は感謝の供え物をあなたにささげます。  
16 あなたは私の魂を死から救い、  
私の足を守つて倒れることなく、  
17 いのちの光のうちで神の前に  
私を歩ませられたからです。

**回 王の友**  
1Ch 27:33 アヒトフェルは王の助言者で、アルキ人フシャイは王の友であった。  
友の裏切り  
14 われらはたがいに楽しく語らい、  
つれだつて神の宮に上りました。  
15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、  
生きたままで陰府に下らせ、  
恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

**回 暴虐**  
Gen 6:11 時に世は神の前に乱れて、  
暴虐が地に満ちた。  
暴虐の町の中  
11 また滅

**回主に信頼せよ**  
 2Ch 32:7-8 「心を強くし、勇みたちなさい。アッシリアの王をも、彼と共にいるすべての群衆をも恐れてはならない。おののいてはならない。あれあれと共にいる者は彼らと共にいる者よりも大いなる者だからである。彼と共にいる者は肉の腕である。しかしあれあれと共にいる者はあれあれの神、主であって、あれあれを助け、あれあれに代って戦われる」。民はユダの王ヒゼキヤの言葉に安心した。  
 2Kg 18:5-7 ヒゼキヤはイスラエルの神、主に信頼した。そのために彼のあとにも彼の先にも、ユダのすべての王のうちに彼に及ぶ者はなかった。すなわち彼は固く主に従って離れることなく、主がモーセに命じられた命を守った。主が彼と共におられたので、すべて彼が出て戦うところで功をあらわした。彼はアッシリアの王にそむいて、彼に仕えなかった。

**回岩じゃない**  
 2Ch 32:10 「アッシリアの王セナケリブはこう言います、『あなたがたは何を頼んでエルサレムにこもっているのか。2Ch 32:11 ヒゼキヤは「あれあれの神、主がアッシリアの王の手から、あれあれを救ってくださる」と言って、あなたがたをそそのかし、飢えと、かあきをもって、あなたがたを死なせようとしているのではないか。2Ch 32:15 それゆえ、あなたがたはヒゼキヤに欺かれてはならない。そそのかされてはならない。また彼を信じてはならない。いづれの民、いづれの国の神もその民をあたしの手、または、あたしの先祖の手から救いだすことができなかったのだから、ましてあなたがたの神が、どうしてあたしの手からあなたがたを救いだすことができようか』」。

**回主は岩**  
 2Sm 22:2-4 彼は言った、「主はあが岩、あが城、あしたを救う者、あが神、あが岩。あたしは彼に寄り頼む。あが盾、あが救の角、あが高きやぐら、あが避け所、あが救主。あなたはあたしを巽處から救われる。あたしは、ほめまつべき主に呼ばあつて、あたしの敵から救われる。Deu 32:3-4 あたしは主の名をのべよう、あれあれの神に栄光を帰せよ。主は岩であつて、そのみあはれは全く、その道はみな正しい。主は真実なる神であつて、偽りなく、善であつて、正である。

**回契約の箱をダビデの町に運び上った後、**  
 ダビデ、主の家を建てたい！  
 2Sm 7:1 さて、王が自分の家に住み、また主が「周囲の敵をことごとく打ち退けて彼に安息を賜はつた時、

**回詩篇18篇(2Sm 22:)の背景**  
 2Sm 22:1 ダビデは主が「もろもろの敵の手とサウルの手から、自分を救い出された日に、この歌の言葉を主に向かつて述べ、

**回ダビデからソロモンへ**  
 1Ch 22:9 見よ、異の子がおまえに生れる。彼は平和の人である。あたしは彼に平安を与えて、周囲のもろもろの敵に煩わされぬようにしよう。彼の名はソロモンと呼ばれ、彼の世にあたしはイスラエルに平安と静穏とを与える。1Ch 22:10 彼はあが名のために家を建ててであらう。彼はあが子となり、あたしは彼の父となる。あたしは彼の王位をながくイスラエルの上に堅くするであらう』。

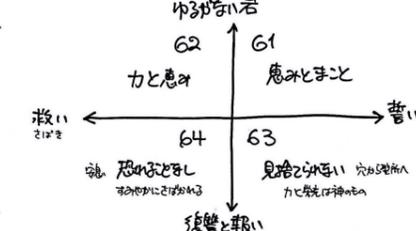
**回主の道を行むなら勝利する、栄える**  
 Jsh 1:7 ただ強く、また雄々しくあつて、あたしのしもべモーセがあなたに命じた律法をことごとく守って行い、これを離れて右にも左にも曲ってはならない。それはすべてあなたが行くところであつて、勝利を得るためである。1Kg 2:2 「あたしは世のすべての人の行く道を行こうとしていゝ。あなたは強く、男しくなければならぬ。:3 あなたの神、主のさとしを守り、その道に歩み、その定めと戒めと、おきてとあかしとを、モーセの律法に守られておりに守らなければならぬ。そうすれば、あなたがするすべての事と、あなたが向かうすべての所で、あなたは栄えるであらう。:4 また主がさきにあたしについて語つて『もしおまえの子たちが、その道を憤み、心をつくし、精神をつくして真実をもって、あたしの前に歩むならば、おまえに代つてイスラエルの位にのぼる人が、欠けることはなからう』と言はれた言葉を確実にされるであらう。

**力と恵みは神のもの**  
 (信頼に答えることができる岩である)  
 Exd 15:13 あなたは、あがなされた民を恵みをもって導き、み力をもって、あなたの聖なるすまいに伴はれた。Exd 15:18 主は永遠に統治せられる。2Ch 32:22 このように主は、ヒゼキヤとエルサレムの住民をアッシリアの王セナケリブの手およびすべての敵の手から救い出し、いたる所で彼らを守られた。

**偽りの富**  
 10 あなたがたは、しえたげにたよつてはならない。かすめ奪うことに、むなししい望みをおいてはならない。富の増し加わるとき、これに心をかけてはならない。11 神はひとたび言われた、私はふたたびこれを聞いた、力は神に属することを。12 主よ、いつくしみもまたあなたに属することを。報いられるからである。

**偽りの城壁**  
 1 わが魂はもだしてただ神をまつ。わが救は神から来る。2 神こそわが岩、わが救、わが高きやぐらである。私は動かされることはない。7 わが救とわが誓とは神にある。神はわが力の岩、わが避け所である。8 民よ、いかなる時にも心に信頼せよ。神はわれらの避け所である。(セラ)9 低い人はむなしく、高い人は偽りである。彼らをはかりにおけば、彼らは共に息よりも軽い。10 あなたがたは、しえたげにたよつてはならない。かすめ奪うことに、むなししい望みをおいてはならない。富の増し加わるとき、これに心をかけてはならない。11 神はひとたび言われた、力は神に属することを。12 主よ、いつくしみもまたあなたに属することを。報いられるからである。

62



**回さばきはすみやかに来る**  
 Deu 32:35 彼らの足がすべるとき、あたしは復讐、報復するであらう。彼らの災の日は近く、彼らの破壊は、すみやかに来るであらう。  
**回ヒゼキヤの勝利**  
 2Kg 19:35 その夜、主の使が出て、アッシリアの陣営で十八万五千人を撃ち殺した。人々が朝早く起きて見ると、彼らは皆、死体となつていた。  
**回サタン王国の滅亡**  
 Rom 16:20 平和の神は、サタンをすみやかにあなたがたの足の下に踏み砕くであらう。どうか、あたしたちの主イエスの恵みが、あなたがたと共にあるように。Rev 18:10 彼女の苦しみに恐れをいだし、遠くに立つて言うであらう、『ああ、あざあいだ、大いなる都、不落の都、バビロンは、あざあいだ。おまえに対するさばきは、一瞬にしてきた』。

**舌の滅び**  
 8 神は彼らの舌のゆえに彼らを滅ぼされる。9 彼らを見る者は皆そのこうべを振るであらう。そのなされた事を考えるであらう。10 正しい人は主にあつて喜び、かつ主に寄り頼む。すべて心の直き者は誇ることが出来る。

**敵の恐れから守る**  
 1 神よ、私が嘆き訴えるとき、私の声をお聞きください。敵の恐れから私の命をお守りください。2 私を隠して、悪を行う者のひそかなはかりごとから免れさせ、不義を行う者のはかりごとから免れさせてください。3 彼らはその舌をつるぎのようにとき、苦しい言葉を矢のように放ち、隠れた所から罪なき者を射ようとする。4 隠れた所から罪なき者を射ようとする。5 彼らは悪い企てを固くたもち、にわかにならぬことを射られる。6 だれがわれらの罪をたずね出すことができるか。われらは巧みに、はかりごとを考えめぐらしたのだ」と。7 人の内なる思いと心とは深い。8 彼らはにわかにならぬことを射られる。9 神は彼らの舌のゆえに彼らを滅ぼされる。10 彼らを見る者は皆そのこうべを振るであらう。そのなされた事を考えるであらう。11 正しい人は主にあつて喜び、かつ主に寄り頼む。すべて心の直き者は誇ることが出来る。

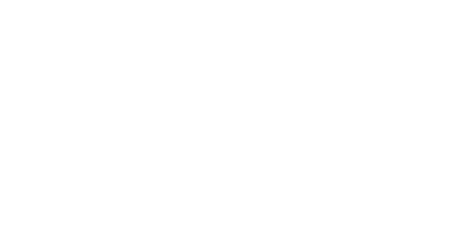
64

**回不義をもって真理を阻む人**  
 Rom 1:18 神の怒りは、不義をもって真理をばばもうとする人間のあらゆる不信心と不義とに対して、天から啓示される。Rom 1:29 すなわち、彼らは、あらゆる不義と悪と・谷欠と悪意とにあふれ、ねたみと殺意と争いと詐欺と悪念とに満ち、また、陰口を言う者、1:30 そしる者、神を憎む者、不遜な者、高慢な者、大言は語る者、悪事をたたく者、親に逆らう者となり、1:31 無知、不誠実、無情、無慈悲な者となっている。

**回さばきは来ない、恐れがない**  
 Lke 17:27 /アが箱舟にはいる日まで、人々は食ひ、飲み、めとり、とつきなどしていたが、そこへ洪水が襲つてきて、彼らとことごとく滅ぼした。Jer 6:13 「それは彼らが、小さい者から大きい者まで、みな不正な利をむさぼり、また預言者から祭司にいたるまで、みな偽りを行つてゐるからだ。:14 彼らは、手輕にあたしの民の値をいやし、平安がないのに『平安、平安』と言っている。Jer 14:13 あたしは言った、『ああ、主なる神よ、預言者たちはこの民に向かい、『あなたがたは、つるぎを見ることはない。ききんもこない。あたしはこの所に確かな平安をあなたがたに与える』と言つています』。

**主が誓いを果たす 王座はとこしえ 主が誓いを聞く**  
 1 神よ、私の叫びを聞いてください。私の祈に耳を傾けてください。2 わが心のくずおれるとき、私は地のほてからあなたに呼ばわれます。私を導いて私の及びがたいほどの高い岩にのぼらせてください。3 あなたは私の避け所。敵に対する堅固なやぐらです。4 私をとこしえにあなたの幕屋に住ませ、あなたの翼の陰にのがれさせてください。5 神よ、あなたは私のもろもろの誓いを聞き、み名を恐れる者に賜はる嗣業を私に与えられました。6 どうか王のいのちを延ばし、そのよわいをよろずよに王らせてください。7 彼をとこしえに神の前に王たらしめ、いつくしみとまことに命じて彼を守らせてください。8 そうすれば私はとこしえにみ名をほめろたい、日ごとに私のもろもろの誓いを果たすであらう。

61



**主を誇る 右の手で救う**  
 11 しかし王は神にあつて喜び、神によつて誓う者はみな誇ることが出来る。偽りを言う者の口はふさがれるからである。7 あなたは私の助けとなられたゆえ、私はあなたの翼の陰で喜び歌う。8 私の魂はあなたにすがりつき、あなたの右の手は私をささげられる。9 地の深き所に行き、10 つるぎの力にわたされ、山犬のえじぎとなる。11 しかし王は神にあつて喜び、神によつて誓う者はみな誇ることが出来る。偽りを言う者の口はふさがれるからである。

63

**回聖所には力と栄光がある**  
 Exd 15:1 そこでモーセとイスラエルの人々は、この歌を主にむかつて歌つた。彼らは歌つて言った、『主にむかつてあたしは歌おう、彼は輝かしくも勝ちを得られた、彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた。:2 主はあたしの力また歌、あたしの救となられた、彼こそあたしの神、あたしは彼をたたえる、彼はあたしの父の神、あたしは彼をあがめる。:6 主よ、あなたの右の手は力をもって栄光にかがやく、主よ、あなたの右の手は敵を打ち砕く。Psa 96:6 誉と、威厳とはそのみ前にあり、力と、うるあしさとはその聖所にある。Psa 96:7 もろもろの民のやからよ、主に帰せよ、栄光と力と主に帰せよ。Lke 4:6 言った、『これらの国々の権威と栄華とをみんな、あなたにあげましょう。それしはあたしに任せられていて、だれでも好きな人にあげてよいのですから。Lke 21:27 そのとき、大いなる力と栄光をもって、人の子が雲に乗つて来るのを、人々は見るであらう。』

**回ダビデの契約**  
 2Sm 7:11 ...あなたがたに安息を与えるであらう。主はまた「あなたのために家を建てる」と仰せられる。2Sm 7:12 あなたが日が満ちて、先祖たちと共に眠る時、あたしはあなたの身から出る子を、あなたのあとに立てて、その王国を堅くするであらう。2Sm 7:13 彼はあたしの名のために家を建てる。あたしは長くそその国の位を堅くしよう。  
**回誓いは破られない**  
 2Sm 7:15 しかしあたしはあたしのいつくしみを、あたしがあなたの前から除いたサウルから取り去つたように、彼からは取り去らぬ。Psa 89:34 あたしはあが契約を破ることなく、あがくちびるから出た言葉を変えることはない。Psa 89:35 あたしはひとたびあが聖に誓つた。あたしはダビデに偽りを言はない。  
**回恵みとまことに満ちた神**  
 Psa 89:2 あなたのいつくしみはとこしえに堅く立ち、あなたのまことは天のよりにゆるぐことはありません。Psa 89:33 しかし、あたしはあがいつくしみを彼らから取り去ることなく、あがまことにそむくことはない。Exd 34:6 主は彼の前を過ぎて宣べられた。『主、主、あられみあり、恵みあり、怒ることあやく、いつくしみと、まことの恵みなる神、Jhn 1:14 言して言は肉となり、あたしたちのうちに幕居した。あたしたちはその栄光を見た。それは父のひとり子としての栄光であつて、めぐみとまことに満ちていた。』

**回民の叫びを聞いて救われる**  
Exd 2:23 多くの日を経て、エジプトの王は死んだ。イスラエルの人々は、その苦役の終のゆえにうめき、また叫んだが、その苦役のゆえの叫びは神に届いた。:24 神は彼らのうめきを聞き、神はアブラハム、イサク、ヤコブとの契約を覚え、  
Neh 9:27 そこであなたは彼らを敵の手に渡して苦しめられましたが、彼らがその苦難の時にあなたに叫びあったので、あなたは天からこれを聞かれ、大いなるあわれみをもって彼らに救う者を与え、敵の手から救わせられました。

**回奴隷の家から連れ出した神**  
Exd 20:2 「わたしはあなたの神、主であって、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者である。  
**回罪を許し祈りを聞く神(主の御名)**  
2Ch 7:14 わたしの名をもってとなえられるあなたの民が、もしへしりくだり、祈って、あなたの顔を求め、その悪い道を離れるならば、わたしは天から聞いて、その罪をゆるし、その地をいやす。

**回契約の箱がシオンに上り、御名をほめたたえる**  
1Ch 16:1 人々は神の箱をかき入れて、ダビデがそのために張った幕屋のうちに置き、:4 ダビデはまたレビびとのうちから主の箱の前に仕える者を立てて、イスラエルの神、主をあがめ、感謝し、ほめたたえさせた。:8 主に感謝し、そのみ名を呼び、そのみあざをもちもろもろの民の中に知らせよ。:9 主にむかって歌え、主をほめ歌え。そのもろもろくすしきみあざを語れ。:10 その聖なるみ名を語れ。どうか主を求めの者の心が喜びよ。:11 主にそのみ名とを求めよ。つねにそのみ顔をたずねよ。

**回レビ記の祝福とのり**  
Lev 26:3 もしあなたがたがわたしの定めに従って歩み、わたしの戒めを守って、これを行うならば、:4 わたしはその季節季節に、雨をあなたがたに与えるであらう。:5 地は産物を出し、畑の木々は実を結ぶであらう。  
Lev 26:6 わたしが国に平和を与えから、あなたがたは安らかに暮らすことができ、あなたがたを恐れさせるものはないであらう。

**回主の家、聖なる宮に住む**  
Exd 15:13 あなたは、あがなられた民を恵みをもって導き、み力をもって、あなたを聖なるすまいに伴われた。  
Exd 25:8 また、彼らにわたしのために聖所を造らせなさい。あなたがたは彼らのうちに住むためである。  
Exd 29:45 わたしはイスラエルの人々のうちに住んで、彼らの神となるであらう。:46 わたしが「彼らのうちに住むために、彼らをエジプトの国から導き出した彼らの神、主であることを彼らは知るであらう。

**回主は民の賢美に住まわれる**  
Psa 22:25 大いなる会衆の中で、わたしのさんびはあなたから出るので、わたしは主を恐れる者の中で、あなたの賢いを果します。  
**回祈りを聞かれる神(神聲)**  
1Kg 8:30 しもべと、あなたの民イスラエルがこの所に向かって祈る時に、その願いをお聞きください。あなたのすまひである天で聞き、聞いておゆるしください。  
1Kg 8:52 どうぞ、しもべの願いと、あなたの民イスラエルの願いに、あなたの目を聞き、すべてあなたに呼び求める時、彼らの願いをお聞きください。  
1Kg 9:3 彼に言われた、「あなたが、わたしの前に願った祈と願いを聞いた。

# 65

1 神よ、シオンにて、あなたをほめたたえることはふさわしいことである。  
人はあなたに誓いを果すであらう。

2 祈を聞かれる方よ、  
すべての肉なる者は罪のゆえにあなたに来る。われらのとががわれらに打ち勝つとき、あなたはこれゆえにゆるされる。

3 あなたの大庭に住む人はさいわいである。われらはあなたの家、あなたの聖なる宮の恵みによって飽くことができる。  
われらの救の神よ、  
地のもろもろのはてと、遠き海の望みであるあなたは、  
救をもつてわれらに答えられる。  
そのみ力によって、もろもろの山を堅く立たせらる。

4 あなたは海の響き、大波の響き、もろもろの民の騒ぎを静められる。  
8 それゆえ、地のはてに住む人々も、あなたのもろもろのしるしを見て恐れる。  
あなたは朝と夕の出る所をして喜び歌わせられる。  
9 あなたは地に臨んで、これに水をそそぎ、これを大いに豊かにされる。  
神の川は水で満ちている。  
あなたはそのように備えして彼らに穀物を与えられる。

10 あなたはその田みぞを豊かにうるおし、そのみ出るのを祝福し、  
11 またその恵みをもって年の冠とされる。  
12 あなたの道にはあぶらがしたたる。  
13 牧場は羊の群れを養い、  
もろもろの谷は穀物をもつておわれ、  
彼らは喜び呼ばわつて共に歌う。

14 野の牧場はしたり、小山は喜びをまとい、  
15 牧場は羊の群れを養い、  
もろもろの谷は穀物をもつておわれ、  
彼らは喜び呼ばわつて共に歌う。

16 野の牧場はしたり、小山は喜びをまとい、  
17 牧場は羊の群れを養い、  
もろもろの谷は穀物をもつておわれ、  
彼らは喜び呼ばわつて共に歌う。

# 66

1 全地よ、神にむかつて喜び呼ばわれ。  
2 そのみ名の栄光を歌え。  
3 神に告げよ。  
4 あなたのもろもろの民よ、われらの神をほめよ。  
5 大いなるみ力によって、あなたの敵はみ前に屈服し、  
6 全地はあなたを拝み、あなたをほめようたい、  
7 名をほめようたいであらう」と。(セラ

8 来て、神のみわざを見よ。  
9 人の子らにむかつてなされることは恐るべきかな。  
10 神は海を変えて、かわいた地とされた。  
11 人々は徒歩で川を渡つた。  
12 その所でわれらは神を喜んだ。  
13 神は大能をもつて、とこしえに統治を治め、  
14 その目はもろもろの国民を監視される。  
15 そむく者はみずから高くしてはならない。  
16 もろもろの民よ、われらの神をほめよ。  
17 神をほめたたえる声を聞えさせよ。  
18 神はわれらを生きながらえさせ、  
19 われらの足のすべるのをゆるされぬ。  
20 しろがねを練るように、われらを練られた。  
21 あなたはわれらを網にひき入れ、  
22 われらの腰に重き荷を置き、  
23 人々にわれらの頭の上を乗り越えさせられた。  
24 われらは火の中、水の中を通つた。  
25 しかしあなたはわれらを広い所に導き出された。  
26 私は燔祭をもつてあなたの家に行き、  
27 私の誓いがあなたに果します。  
28 私のくちびるの言ひ出したもの、  
29 私の口が約束したものです。  
30 私は肥えたものの燔祭を、  
31 雄羊のいけにえの煙と共にあなたにささげ、  
32 雄牛と雄やぎとをささげます。(セラ

33 すべて神を恐れる者よ、来て聞け。  
34 神が私のためになされたことを告げよう。  
35 私は声をあげて神に呼ばわり、  
36 わが舌をもって神をあがめた。  
37 もし私が心に不義をいだいていたらば、  
38 わが祈の聲に聞こえぬであらう。  
39 わが祈の聲に聞こえぬであらう。  
40 神はわが祈を聞き、  
41 そのいつくしみ私から取り去られなかった。

42 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
43 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
44 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

45 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
46 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
47 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
48 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

49 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
50 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
51 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
52 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

53 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
54 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
55 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
56 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

57 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
58 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
59 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
60 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

61 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
62 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
63 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
64 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

65 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
66 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
67 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。  
68 神はわが祈を聞き、そのいつくしみ私から取り去られなかった。

2Ch 20:21 彼はまた民と相談して人々を任命し、聖なる飾りを着けて軍勢の前に進ませ、主にむかって歌をうたい、かつさんびさせ、「主に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と言させた。:22 そして彼らが歌をうたい、さんびし始めた時、主は伏兵を設け、かのユダに攻めてきたアンモン、モアブ、セイル山の人々に向かされたので、彼らは打ち敗れた。

**回ダビデの歌で戦ったヨシヤパテ**  
2Ch 20:1 この後モアブびと、アンモンびとおよびメウニびとらヨシヤパテと戦おうと攻めてきた。:3 そこでヨシヤパテは恐れ、主に顔を向けて助けを求め、ユダ全国に断食を命じた。:4 それでユダはここで集まり、主の助けを求めた。すなわちユダのすべての町から人々が来て主を求めた。  
2Ch 20:8 彼らはここに住み、あなたの名のためにここに聖所を建てて言いました。:9 『つるぎ、審判、疫病、ききんなどの災があれあれに臨む時、あれあれはこの宮の前に立って、あなたの前にあり、その悔みの中であなたに呼びあります。すると、あなたは聞いて助けられます。あなたの名はこの宮にあるからです』と。

**回神の川(終りの日)**  
Joi 3:18 その日もろもろの山にうまい酒がしたり、もろもろの丘は乳を流し、ユダのすべての川は水を流す。泉は主の家から出て、シテムの谷を潤す。  
**回エデンの園、エゼキエルの神殿、黙示録の都**  
Jhn 7:37 祭の終りの大事な日に、イエスは立って、叫んで言われた、「だれでもかあく者は、わたしのところにきて飲むがよい。:38 わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その腹から生ける水が川となって流れ出るであらう。:39 これは、イエスを信じる人々が受けようとして御聖をさして言われたのである。

**回救いの神**  
2Sm 22:47 主は生きておられる。あが岩はほむべきかな。あが神、あが救の岩はあがむべきかな。  
1Ch 16:34 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。:35 また言え、「あれあれの救の神よ、あれあれを救い、もろもろの国民の中からあれあれを集めてお救いください。そうすればあなたの聖なるみ名に感謝し、あなたの誉を誇るでしょう。:36 イスラエルの神、主は、とこしえからとこしえまでほむべきかな。

# 67

1 どうか、神がわれらをおわれみ、われらを祝福し、そのみ顔をわれらの上に照されるように。(セラ

2 これはあなたの道があまねく地に知られ、あなたの救の力がもろもろの国民のうちに知られるためです。  
3 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
4 もろもろの国民を樂しませ、また喜び歌わせてください。  
5 あなたは公平をもつてもろもろの民をさばき、地のの上なるもろもろの国民を導かれるからです。(セラ

6 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
7 もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
8 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
9 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

10 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
11 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
12 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
13 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

14 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
15 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
16 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
17 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

18 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
19 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
20 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
21 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

22 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
23 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
24 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
25 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

26 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
27 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
28 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
29 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

30 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
31 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
32 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
33 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

34 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
35 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
36 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
37 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

38 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
39 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
40 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
41 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

42 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
43 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
44 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
45 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

46 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
47 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
48 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
49 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

50 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
51 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
52 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
53 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

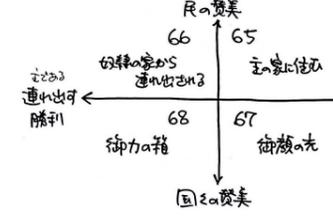
54 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
55 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
56 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
57 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

58 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
59 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
60 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
61 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

62 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
63 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
64 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
65 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

66 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
67 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
68 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。  
69 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

# 68



**回契約の箱が民とともに進む**  
Num 10:35 契約の箱の進むときモーセは言った、「主よ、立ちあがってください。あなたの敵は打ち散らされ、あなたがたを憎む者どもは、あなたの前から逃げ去りますように」。  
Num 10:36 またそのとどまるとき、彼は言った、「主よ、帰ってきてください。イスラエルのちよるずの人に」。  
**回主はシナイから来る**  
Deu 33:1 神の人モーセは死ぬ前にイスラエルの人々を祝福した。祝福の言葉は次のとおりである。:2 「主はシナイからこられ...:3 まことに主はその民を愛される。

**回大祭司の祝福**  
Num 6:23 「アロンとその子たちに言いなさい、『あなたがたはイスラエルの人々を祝福してこのように言わなければならない。:24 「願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。:25 願わくは主がみ顔をあなたに照し、あなたを恵まれるように。:26 願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を照るように。:27 こうして彼らがイスラエルの人々のために、あなたの名を唱えらるならば、あなたは彼らを祝福するであらう。』  
**回民を祝福する**  
Gen 1:28 神は彼らを祝福して言われた、「生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ。また海の魚と、空の鳥と、地に動くすべての生き物とを治めよ。』  
**回アブラハムへの契約**  
Gen 12:1 時に主はアブラムに言われた、「あなたは国を出て、親族に別れ、父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。:2 わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大きくしよう。あなたは祝福の基となるであらう。:3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地のすべての者からは、あなたによって祝福される。』

**回主をほめたたえる、主に感謝せよ**  
Gen 29:35 彼女はまた、みごもつて子を産み、「わたしは今、主をほめたたえる」と言って名をユダと名づけた。そこで彼女の、子を産むことはやんだ。  
1Ch 16:34 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。  
**回主は勝利が全世界に知らせる**  
Psa 98:2 主はその勝利を知らせ、その善をもろもろの国民の前にあらわされた。:3 主はそのいつくしみと、まこととをイスラエルの家々にむかって覚えられた。地のもろもろのはては、あれらの神の勝利を見た。  
Psa 96:10 もろもろの国民の中に言え、「主はまことなされた。世界は堅く立って、動かされることはない。主は公平をもつてもろもろの民をさばられる。』  
**回シモンの賢美**  
Lke 2:28 シモンは幼な子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。:31 この救はあなたが「万民のまえにお備えになったもので、:32 異邦人を照す啓示の光、み民イスラエルの栄光であります。』  
**回パウロの働き**  
Act 13:47 主はわたしに、こう命じておられる、『わたしは、あなたを立てて異邦人の光とした。あなたが地の果までも救をもたすためである。』:48 異邦人たちはこれ聞いてよこごび、主の御言をほめたたえてやまなかった。そして、永遠の命にあずかるように定められていた者は、みな信じた。:49 こうして、主の御言はこの地方全体にひろまって行った。

**回民に唄り**  
24 神よ、人々はあなたをこのころごうしい行列を見た。わが神、わが王の、聖所に進み行かれるのを見た。  
25 歌う者は前に行き、聖をひく者はあとになり、おとめらはその間にあつて手鼓を打つて言う、  
26 「大いなる集いで神をほめよ。  
27 イスラエルの源から出た者よ、主をほめまつれ」と。  
28 神よ、あなたがたを導く年若いベニヤミンがおり、その群れの中にユダの君たちがおり、  
29 ゼブルンの君たち、ナフタリの君たちがいる。  
30 神よ、あなたの大能を奮い起してください。われらのために事をなされた神よ、  
31 エルサレムにあるあなたの宮のために、王たちはあなたに贈り物をささげるでしょう。  
32 神よ、あなたの民の子牛を率いる雄牛の群れをいましめてください。  
33 みつぎ物をむさぼる者たちを足の下に踏みつけ、戦いを好むもろもろの民を散らしてください。  
34 青銅をエジプトから持ちきたらせ、エチオピアには急いでその手を神に伸べさせてください。  
35 地のもろもろの国よ、神にむかつて歌え、主をほめようたい。(セラ

**回主をほめたたえる、主に感謝せよ**  
1Ch 16:24 もろもろの国の中にその栄光をあらわし、もろもろの民の中にくすしみあざをあらわせ。  
1Ch 16:28 もろもろの民のやからよ、主に帰せよ、栄光と力を主に帰せよ。  
1Ch 28:2 わたしは主の契約の箱のため、あれあれの神の足台のために安住の家を建てようとの志をもち...  
2Ch 6:41 主なる神よ、今あなたと、あなたの力の箱が立て、あなたの安息所におはいます。:42 彼はその周囲に幕屋として、やみと濃き雲と水の集まりとを置かれた。:43 その前年の燐きから炭火が燃え出した。:44 主は天から雷をどどろかせ、いと高き者は声を出された。  
Exd 15:1 そこでモーセとイスラエルの人々は、この歌を主にむかって歌った。彼らは歌って言った。「主にむかってわたしは歌おう、彼は輝かしくも勝ちを得られた。彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた。:2 主はわたしの力また歌、わたしの歌となられた。彼こそわたしの父の神、わたしは彼をあがめる。3 主はいくさびと、その名は主。

**回栄光と力を主に帰せよ**  
1Ch 16:24 もろもろの国の中にその栄光をあらわし、もろもろの民の中にくすしみあざをあらわせ。  
1Ch 16:28 もろもろの民のやからよ、主に帰せよ、栄光と力を主に帰せよ。  
1Ch 28:2 わたしは主の契約の箱のため、あれあれの神の足台のために安住の家を建てようとの志をもち...  
2Ch 6:41 主なる神よ、今あなたと、あなたの力の箱が立て、あなたの安息所におはいます。:42 彼はその周囲に幕屋として、やみと濃き雲と水の集まりとを置かれた。:43 その前年の燐きから炭火が燃え出した。:44 主は天から雷をどどろかせ、いと高き者は声を出された。  
Exd 15:1 そこでモーセとイスラエルの人々は、この歌を主にむかって歌った。彼らは歌って言った。「主にむかってわたしは歌おう、彼は輝かしくも勝ちを得られた。彼は馬と乗り手を海に投げ込まれた。:2 主はわたしの力また歌、わたしの歌となられた。彼こそわたしの父の神、わたしは彼をあがめる。3 主はいくさびと、その名は主。

**回天の御座**  
Rev 22:3 のあるべきものは、もはや何ひとつない。神と小羊との御座は都の中にあり、その僕たちは彼を礼拝し、  
Hbr 4:16 だから、わたしたちは、あわれみを受け、また、恵みにあずかって時を得た助けを受けるために、はばかることなく恵みの御座に近づこうではないか。

回義の王・平和の王  
サレムの王メルキゼデク

Psa 110:4 主は誓いを立てて、み心を変えられることはない。「あなたはメルキゼデクの位にいたかつてとこしえに祭司である」。

Hbr 7:1 このメルキゼデクはサレムの王であり、いと高き神の祭司であったが、主たちを撃破して帰るアブラハムを迎えて祝福し、Hbr 7:2 それに対して、アブラハムは彼にすべての物の十分の一を分け与えたのである。その名の意味は、第一に義の王、次にまたサレムの王、すなわち平和の王である。

【義の王・メルキゼデク】  
71篇は王の歌、  
70篇は主を愛する民全体が賛美する  
Ex15のモーセの歌とミリアムの歌のような構成

- 70:2-3 敵に恥を見せ給え
- 70:4 主を求めめる者が賛美

回詩篇31篇 ステパノ

Psa 31:1 主よ、あたしはあなたに寄り頼みます。とこしえにあたしをはずかしめず、あなたの義をもってあたしをお助けください。:2 あなたの耳をあたしに傾けて、すみやかにあたしをお救いください。あたしのためにのがれの岩となり、あたしを救う堅固な城となってください。

誉れ

- 1 神よ、みこころならば私をお救いください。
- 主よ、すみやかに私をお助けください。
- 私のいのちをたすね求める者どもを恥じあわてさせてください。
- 私のそこなわれることを願う者どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。
- 「あはあ、あはあ」と言う者どもを自分の恥によって恐れおのかせてください。
- すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように。
- あなたの救を愛する者はつねに「神は大いなるかな」ととなえるように。
- しかし、私は貧しく、かつ乏しい。
- 神よ、急いで私に来てください。
- あなたはわが助け、わが救主です。
- 主よ、ためらわないでください。

恥

- 1 神よ、みこころならば私をお救いください。
- 主よ、すみやかに私をお助けください。
- 私のいのちをたすね求める者どもを恥じあわてさせてください。
- 私のそこなわれることを願う者どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。
- 「あはあ、あはあ」と言う者どもを自分の恥によって恐れおのかせてください。
- すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように。
- あなたの救を愛する者はつねに「神は大いなるかな」ととなえるように。
- しかし、私は貧しく、かつ乏しい。
- 神よ、急いで私に来てください。
- あなたはわが助け、わが救主です。
- 主よ、ためらわないでください。

恵みにより救いたまえ@泥沼

- 1 神よ、私をお救いください。
- 大水が流れ来て、私の首にまで達しました。
- 私は足がかりもない深い泥の中に沈みました。
- 私は深い水に陥り、私の頭の毛よりも多く、偽って私の敵となり、私を滅ぼそうとする者は強いのです。
- 私は盗まなかった物をも償わなければならぬのですか。
- 神よ、あなたは私の愚かなことを知っておられます。
- 私のもろものがはあなたに隠れることはありません。
- 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者が私の事によって、はずかしめられることのないようにしてください。
- イスラエルの神よ、あなたを求めめる者が私の事によって、恥を負わせられることのないようにしてください。
- 恥が私の顔をおおったのです。
- 私はわが兄弟には、知らぬ者となり、わが母の子らには、のけ者となりました。
- あなたの家を思う熱心が私を食いつくし、私に及んだからです。
- 私が断食をもって私の魂を悩ませば、かえってそれによってそしりをうけました。
- 私が荒布を衣とすれば、かえって彼らのことわざとなりました。
- 私は門に座する者の話題となり、酔いしれの歌となりました。
- しかし主よ、私はあなたに祈ります。
- 神よ、恵みの時に、あなたのいづくしみの豊かなるにより、私にお答えください。
- 14 あなたのまことの救により、私を泥の中に沈まぬよう助け出してください。
- 私を憎む者から、また深い水から私を助け出してください。
- 15 大水が私の上を流れ過ぎることなく、淵が私をのむことなく、穴がその口を私の上に閉じることのないようにしてください。

そしり、兄弟が見捨てる

- 1 神よ、私をお救いください。
- 大水が流れ来て、私の首にまで達しました。
- 私は足がかりもない深い泥の中に沈みました。
- 私は深い水に陥り、私の頭の毛よりも多く、偽って私の敵となり、私を滅ぼそうとする者は強いのです。
- 私は盗まなかった物をも償わなければならぬのですか。
- 神よ、あなたは私の愚かなことを知っておられます。
- 私のもろものがはあなたに隠れることはありません。
- 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者が私の事によって、はずかしめられることのないようにしてください。
- イスラエルの神よ、あなたを求めめる者が私の事によって、恥を負わせられることのないようにしてください。
- 恥が私の顔をおおったのです。
- 私はわが兄弟には、知らぬ者となり、わが母の子らには、のけ者となりました。
- あなたの家を思う熱心が私を食いつくし、私に及んだからです。
- 私が断食をもって私の魂を悩ませば、かえってそれによってそしりをうけました。
- 私が荒布を衣とすれば、かえって彼らのことわざとなりました。
- 私は門に座する者の話題となり、酔いしれの歌となりました。
- しかし主よ、私はあなたに祈ります。
- 神よ、恵みの時に、あなたのいづくしみの豊かなるにより、私にお答えください。
- 14 あなたのまことの救により、私を泥の中に沈まぬよう助け出してください。
- 私を憎む者から、また深い水から私を助け出してください。
- 15 大水が私の上を流れ過ぎることなく、淵が私をのむことなく、穴がその口を私の上に閉じることのないようにしてください。

泥沼

- 16 主よ、あなたはいづくしみの深きにより、私にお答えください。
- あなたのあわれみの豊かなるにより、私を顧みてください。
- 17 あなたの顔をしもべに隠さないでください。
- 私は悩んでおられます。
- すみやかに私にお答えください。
- 18 私に近く寄り、私をお助けください。
- 19 あなたは私の受けるそしりと、恥と、はずかしめとを知っておられます。
- 20 そしりが私の心を砕いたので、私は望みを失いました。
- 私は同情する者を求めたけれども、ひとりもなく、慰める者を求めたけれども、ひとりも見ませんでした。
- 21 彼らは私の食物に毒を入れ、私のかわいた時に酢を飲ませました。
- 22 彼らの前の食卓を網とし、彼らが犠牲をささげる祭を、わなとしてください。
- 23 彼らの目を暗くして見えなくし、彼らの腰を常に震わせ、あなたの激しい怒りを彼らに追いつかせてください。
- 24 あなたの憤りを彼らの上にとそぎ、あなたの宿営を荒し、ひとりもその天幕に住まわせないうでください。
- 25 彼らはあなたが撃たれた者を迫害し、あなたが傷つけられた者をさらに苦しめるからです。
- 26 あなたの赦免にあずかせないでください。
- 27 彼らをしていづくしみの書から消し去って、義人のうちに記録されることのないようにしてください。
- 28 しかし私は悩み苦しんでいます。
- 29 神よ、あなたの救が私を高い所に置かれますように。

そしり、同情者なし

- 16 主よ、あなたはいづくしみの深きにより、私にお答えください。
- あなたのあわれみの豊かなるにより、私を顧みてください。
- 17 あなたの顔をしもべに隠さないでください。
- 私は悩んでおられます。
- すみやかに私にお答えください。
- 18 私に近く寄り、私をお助けください。
- 19 あなたは私の受けるそしりと、恥と、はずかしめとを知っておられます。
- 20 そしりが私の心を砕いたので、私は望みを失いました。
- 私は同情する者を求めたけれども、ひとりもなく、慰める者を求めたけれども、ひとりも見ませんでした。
- 21 彼らは私の食物に毒を入れ、私のかわいた時に酢を飲ませました。
- 22 彼らの前の食卓を網とし、彼らが犠牲をささげる祭を、わなとしてください。
- 23 彼らの目を暗くして見えなくし、彼らの腰を常に震わせ、あなたの激しい怒りを彼らに追いつかせてください。
- 24 あなたの憤りを彼らの上にとそぎ、あなたの宿営を荒し、ひとりもその天幕に住まわせないうでください。
- 25 彼らはあなたが撃たれた者を迫害し、あなたが傷つけられた者をさらに苦しめるからです。
- 26 あなたの赦免にあずかせないでください。
- 27 彼らをしていづくしみの書から消し去って、義人のうちに記録されることのないようにしてください。
- 28 しかし私は悩み苦しんでいます。
- 29 神よ、あなたの救が私を高い所に置かれますように。

シオンに住む

- 30 私は歌をもって神の名をほめたたえ、感謝をもって神をあがめます。
- 31 これは雄牛または角とひずめのある雄牛にまぎって主を喜ばせるでしょう。
- 32 神を求めける者は、これを見て喜べ。
- 33 主は乏しい者に聞き、その捕われ人をかろしめられぬからである。
- 34 天と地は主をほめたたえ、海はシオンを救い、エダの町々を建て直されるからである。
- 35 神としもべらはそこに住んでこれを所有し、そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、
- 36 そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、
- 37 神を愛する者はその中に住むであろう。

救いを感謝

- 30 私は歌をもって神の名をほめたたえ、感謝をもって神をあがめます。
- 31 これは雄牛または角とひずめのある雄牛にまぎって主を喜ばせるでしょう。
- 32 神を求めける者は、これを見て喜べ。
- 33 主は乏しい者に聞き、その捕われ人をかろしめられぬからである。
- 34 天と地は主をほめたたえ、海はシオンを救い、エダの町々を建て直されるからである。
- 35 神としもべらはそこに住んでこれを所有し、そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、
- 36 そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、
- 37 神を愛する者はその中に住むであろう。

回主のしもべの受難の詩(22篇と同様)

- :4 - Jhn 15:25 それは、『彼らは理由なしにあたしを憎んだ』と書いてある彼らの律法の言葉が成就するためである。
- :9a - Jhn 2:17 弟子たちは、「あなたの家を思う熱心が、あたしを食いつくすであろう」と書いてあることを思い出した。
- :21 - Rom 15:3 キリストさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかった。むしろ「あなたを苦しめる者のそしりが、あたしに降りかかった」と書いてあるとおりであった。
- :21 - Mtt 27:34 彼らにがみませたぶどう酒を飲ませようとしたが、イエスはそれをなめただけで、飲もうとされなかった。
- :48 するとすぐ、彼らのうちのひとり走り寄り、海綿を取り、それに酢がぶどう酒を含ませた藁の棒につけ、イエスに飲ませようとした。
- :25 - Mtt 23:38 見よ、おまえたちの家は見捨てられてしまふ。
- :25 - Act 1:20 詩篇に、『その屋敷は荒れ果てよ、そこにはひとりも住む者がいなくなれ』と書いてあり、また『その職は、ほかの者に取らせよ』とあるとおりである。
- :22-23 - Rom 11:9 ダビデもまた言っている、「彼らの食卓は、彼らのあなどなれ、網となれ、つまずきとなれ、報復となれ。:10 彼らの目は、くらんで見えなくなれ、彼らの首は、いつまでも曲っておれ」。

主のしもべの受難の詩(22篇と同様)

【サレムの王】  
1-29は王であるしもべ、  
30-33/34-36 民全体が賛美する  
Ex15のモーセの歌とミリアムの歌のような構成

- 30-33 御名に感謝、神を求めける者を見捨てない(泥沼)
- 34-36 御名を愛するものはシオンに住む(敵)

回主のしもべの受難の詩(22篇と同様)

- :9b - Rom 15:1 あたしたち強い者は、強くない者たちの弱さにならうべきであって、自分だけ喜ばせることをしはならない。
- :2 あたしたちひとりびつりとは、隣り人の徳を高めるために、その益を図って彼らを喜ばすべきである。
- :3 キリストさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかった。むしろ「あなたを苦しめる者のそしりが、あたしに降りかかった」と書いてあるとおりであった。
- :4 これまでに書かれた事がらには、すべてあたしたちの教のために書かれたのであって、それは聖書の与える忍耐と慰めとによって、望みをいだかせるためである。
- :5 どうが、忍耐と慰めとの神が、あなたがたに、キリスト・イエスにならって互に同じ思いをいだかせ、
- :6 こうして、心をついに、声を合せて、あたしたちの主イエス・キリストの父なる神をあがめさせて下さるよう。

岩(恥)

- 1 主よ、私はあなたに寄り頼む。とこしえに私をはずかしめないでください。
- あなたの義をもって私を助け、私を救い出してください。
- あなたの耳を傾けて、私をお救いください。
- 私のためにのがれの岩となり、私を救う堅固な城となってください。
- あなたはわが岩、わが城だからです。
- わが神よ、悪しき者の手から私を救い、不義、残忍な人の支配から、私を救い出してください。
- 5 主なる神よ、あなたは私の若い時からの私の望み、私の頼みです。
- 私は生れるときからあなたに寄り頼みました。
- あなたは私を母の胎から取り出されたかたです。
- 私は常にあなたをほめたたえます。
- 7 私はいくつにも多くの人に怪しまれるような者となりました。
- しかしあなたは私の堅固な避け所です。
- 私の口はひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 9 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 10 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 11 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 12 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 13 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 14 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 15 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 16 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。
- 17 私の口はひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 18 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 19 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 20 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 21 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 22 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 23 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 24 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 25 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

回主からソロモンへのことば 祝福とのろし  
2Ch 7:12 時に主は夜ソロモンに現れて言われた、「あたしはあなたの祈を聞き、... :19 しかし、あなたがたがもし頼って、あたしがあなたがたの前に置いた定めと戒めとを捨て、行って他の神々に仕え、それを拝むならば、:20 あたしはあなたがたをあたしと与えた地から抜き去り、またあたしの名のために聖別したこの宮をあたしの前から投げ捨てて、もろもろの民のうちにとおざせし、笑い草とする。:21 またこの宮は高いけれども、ついに、そのかたあらを過ぎる者は皆驚いて、『何ゆえ主はこの地と、この宮にとこのようにされたのか』と言うであろう。:22 その時、人々は答えて『彼らはその先祖たちをエジプトの地から導き出した彼らの神、主を捨てて、他の神々につき従い、それを拝み、それに仕えたために、主はこのすべての災を彼らの上に下したたのである』と言うであろう」。

回ダビデと民は神殿の材料を喜んで捧げる

1Ch 29:10 そこでダビデは全会衆の前で主をほめたたえた。ダビデは言った、「あれあれの先祖イスラエルの神、主よ、あなたはどこと、こえにほむべきかたです。:11 主よ、大いなることと、力と、栄光と、勝利と、威光とはあなたのものです。天にあるもの、地にあるものも皆あなたのものです。主よ、国もまたあなたのものもです。あなたは万有のかしらとして、あがめられます。:12 富と誉とはあなたから出ます。あなたは万有をつかさどられます。あなたの手には勢いと力があります。あなたの手はすべてのものを大いにしめ、強くされます。:13 あれあれの神よ、あれあれは、いま、あなたに感謝し、あなたの光栄ある名をたたえます。:14 しかしあれあれがどのように喜んで下さげることができても、あたしは何者でしょう。あたしの民は何でしょう。すべての物はあなたから出ます。あれあれはあなたから受けて、あなたに下さげたのです。:15 あれあれはあなたの前ではすべての先祖たちのように、旅びとです、寄留者です。あれあれの世にある日は影のようで、長くともどまることはできません。:16 あれあれの神、主よ、あなたの聖なる名のために、あなたに家を建てようとしてあれあれが備えたこの多くの物は皆あなたの手から出たもの、また皆あなたのものです。:17 あが神よ、あなたは心をためし、また正直を喜ばれることを、あたしは知っています。あたしは正しい心で、このすべての物を喜んで下さげました。今あたしはまた、ここにおるあなたの民が喜んで、みずから進んであなたに下さげ物をするのを見ました。:18 あれあれの先祖アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、あなたの民の心にこの意志と精神とをいつまでも保たせ、その心をあなたに向けさせてください。:19 またあがソロモンに心を尽くしてあなたの命と、あなたのかしと、あなたのさだめとを守らせて、これをことごとく行わせ、あたしが備えをした宮を建てさせてください。:20 そしてダビデが全会衆にむかって、「あなたがたの神、主をほめたたえよ」と言ったので、全会衆は先祖たちの神、主をほめたたえ、伏して主を拝し、王に敬礼した。

:13 あれあれの神よ、あれあれは、いま、あなたに感謝し、あなたの光栄ある名をたたえます。:14 しかしあれあれがどのように喜んで下さげることができても、あたしは何者でしょう。あたしの民は何でしょう。すべての物はあなたから出ます。あれあれはあなたから受けて、あなたに下さげたのです。:15 あれあれはあなたの前ではすべての先祖たちのように、旅びとです、寄留者です。あれあれの世にある日は影のようで、長くともどまることはできません。:16 あれあれの神、主よ、あなたの聖なる名のために、あなたに家を建てようとしてあれあれが備えたこの多くの物は皆あなたの手から出たもの、また皆あなたのものです。:17 あが神よ、あなたは心をためし、また正直を喜ばれることを、あたしは知っています。あたしは正しい心で、このすべての物を喜んで下さげました。今あたしはまた、ここにおるあなたの民が喜んで、みずから進んであなたに下さげ物をするのを見ました。:18 あれあれの先祖アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、あなたの民の心にこの意志と精神とをいつまでも保たせ、その心をあなたに向けさせてください。:19 またあがソロモンに心を尽くしてあなたの命と、あなたのかしと、あなたのさだめとを守らせて、これをことごとく行わせ、あたしが備えをした宮を建てさせてください。:20 そしてダビデが全会衆にむかって、「あなたがたの神、主をほめたたえよ」と言ったので、全会衆は先祖たちの神、主をほめたたえ、伏して主を拝し、王に敬礼した。

:18 あれあれの先祖アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、あなたの民の心にこの意志と精神とをいつまでも保たせ、その心をあなたに向けさせてください。:19 またあがソロモンに心を尽くしてあなたの命と、あなたのかしと、あなたのさだめとを守らせて、これをことごとく行わせ、あたしが備えをした宮を建てさせてください。:20 そしてダビデが全会衆にむかって、「あなたがたの神、主をほめたたえよ」と言ったので、全会衆は先祖たちの神、主をほめたたえ、伏して主を拝し、王に敬礼した。

見捨てる

- 11 「神は彼を見捨てた。彼を助ける者がいないから彼を追って捕えよ」と言います。
- 12 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 13 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 14 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 15 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 16 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。
- 17 私の口はひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 18 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 19 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 20 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 21 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 22 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 23 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 24 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 25 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

誉れ

- 24 私の舌もまたひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 25 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 26 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 27 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 28 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 29 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 30 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 31 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 32 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

大いなる方(誰が岩か)

- 20 あなたは私を多くの重い悩みにあわされましたが、再び私を生かし、地の深い所から引きあげられるでしょう。
- 21 あなたは私の誉を増し、再び私を慰められるでしょう。
- 22 わが神よ、私はまた立琴をもつてあなたと、あなたをほめたたえます。
- 23 私は琴をもつてあなたをほめ歌います。
- 24 私があなたにむかつてほめ歌うとき、わがくちびるは喜び呼ばわり、あなたがあがなわれたわが魂もまた喜び呼ばわるでしょう。
- 25 私の舌もまたひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 26 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 27 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 28 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 29 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 30 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 31 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 32 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 33 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

見捨てる

- 16 私は主なる神の大能のみわざを携えゆき、ただあなたの義のみを、ほめたたえるでしょう。
- 17 神よ、あなたは私を若い時から教えられました。私はなお、あなたにくすしきみわざを宣べ伝えます。
- 18 神よ、私が年老いて、しらがとなるとも、あなたの力をきたらんとするすべての代に宣べ伝えるまで、私を見捨てないでください。
- 19 神よ、あなたの大能と義とは高い天にまで及ぶ。あなたは、大いなる事をなされました。
- 20 神よ、だれかあなたに等しい者があるでしょうか。あなたは私を多くの重い悩みにあわされましたが、再び私を生かし、地の深い所から引きあげられるでしょう。
- 21 あなたは私の誉を増し、再び私を慰められるでしょう。
- 22 わが神よ、私はまた立琴をもつてあなたと、あなたをほめたたえます。
- 23 私は琴をもつてあなたをほめ歌います。
- 24 私があなたにむかつてほめ歌うとき、わがくちびるは喜び呼ばわり、あなたがあがなわれたわが魂もまた喜び呼ばわるでしょう。
- 25 私の舌もまたひねりません、あなたをたまたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 26 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 27 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 28 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかかって、私を追って捕えよ」と言います。
- 29 神よ、私に遠ざからないうでください。
- 30 わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 31 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 32 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもつておおってください。
- 33 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

回アブラハムを選んだ理由

Gen 18:18 アブラハムは必ず大きな強い国民となって、地のすべての民がみな、彼によって祝福を受けるのではないか。:19 あたしは彼が後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公道とを行わせるために彼を知ったのである。これは主がかつてアブラハムについて言った事を彼の上に臨ませるためである」。

回アブラハムを選んだ理由

Gen 18:18 アブラハムは必ず大きな強い国民となって、地のすべての民がみな、彼によって祝福を受けるのではないか。

Gen 18:19 あたしは彼が後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公道とを行わせるために彼を知ったのである。これは主がかつてアブラハムについて言った事を彼の上に臨ませるためである」。

平和：民をさばく  
国々が仕える

全世界に平和

- 5 彼は日と月とのあらんかぎり、世々生きながらえるように。
- 6 彼は刈り取った牧草の上に降る雨のごとく、地を潤す夕立ちのごとく臨むように。
- 7 彼の世に義は栄え、
- 8 平和は月がなくなるまで豊かであるように。
- 9 彼は海から海まで治め、
- 10 川から地のはてまで治めるように。
- 11 彼の敵はちりをなめるように。
- 12 シバとセバの王たちは贈り物を携えて来るように。
- 13 もろもろの王は彼の前にひれ伏し、
- 14 もろもろの国民は彼に仕えるように。

王の王(大王)  
サレムの王  
ソロモン、平和

72:19 栄光の御名  
その栄光ある名はとこしえにほむべきかな。全地は  
その栄光をもって満たされるように。

全世界から繁栄と名声

- 15 彼は生きながらえ、シバの黄金が彼にささげられ、彼のために絶えず祈がささげられ、ひねもす彼のために祝福が求められるように。
- 16 国のうちには穀物が豊かにみのり、その実はレバノンのように山々の頂に波打ち、人々は野の草のごとく町々に栄えるように。
- 17 彼の名はとこしえに続き、その名声は日のある限り、絶えることのないように。
- 18 人々は彼によって祝福を得、
- 19 もろもろの国民は彼をさいわいなる者となえるように。

救い：民を救う  
国々がほめたたえる

回巻物の最後の頌栄

- Psa 41:13 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。アメン、アメン。
- Psa 89:52 主はとこしえにほむべきかな。アメン、アメン。
- Psa 106:48 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。すべての民は「アメン」ととなえよ。主をほめたたえよ。

回バプテスマのヨハネの父ザカリヤの歌

Lke 1:68-75 「主なるイスラエルの神は、ほむべきかな。神はその民を顧みてこれをあがない、あしたたちのために救の角を僕ダビデの家にお立てになった。古くから、聖なる預言者たちの口によってお語りになったように、あしたたちを産みながら、またすべてあしたたちを憎む者の手から、救い出すためである。こうして、神はあしたたちの父祖たちにあわれみをかけ、その聖なる契約、すなわち、父祖アブラハムにお立てになった誓いをおぼえて、あしたたちを産む手から救い出し、生きておられる限り、きよく正しく、みまんに恐れなく仕えさせてくださるのである。

回シバの女王の賛美

1Kg 10:1 シバの女王は主の名にかかあるソロモンの名声を聞いたので、難問をもってソロモンを試みようとした。2 彼女は多くの従者を連れ、香料と、たくさん金と宝石とをたくさんに負わせてエルサレムにきた。彼女はソロモンのもとにきて、その心にあることをことごとく彼に告げたが、3 ソロモンはそのすべての間に答えた。王が知らないで彼女に説明のできないことは一つもなかった。4 シバの女王はソロモンのものもの知恵と、ソロモンが建てた宮殿、5 その食卓の食物と、列座の家来たちと、その侍臣たちの伺候ぶり、彼らの服装と、彼の給仕たち、および彼が主の宮でささげらるる祭を見て、全く心を奪われてしまった。

6 彼女は王に言った、「あたしが国であなたの事と、あなたの知恵について聞いたことは真実でありました。7 しかしあたしがきて、目に見るまでは、その言葉を信じませんでした。今見るとその半分もあたしは知らされていなかったのです。あなたの知恵と繁栄はあたしが聞いたうあさにまさっています。8 あなたの樂方たちはさいわいです。常にあなたの前に立って、あなたの知恵を聞く家来たちはさいわいです。9 あなたの神、主はほむべきかな。主はあなたを喜び、あなたをイスラエルの位にのぼらせられました。主は永久にイスラエルを愛せられるゆえ、あなたを王として公道と正義とを行わせるのです」。

回ダビデの最後のことば

2Sm 23:1 これはダビデの最後の言葉である。エッサイの子ダビデの託言、すなわち高く挙げられた人、ヤコブの神に油を注がれた人、イスラエルの良き歌びとの託言。2 「主の霊はあたしによって語る、その言葉はあたしの舌の上にある。3 イスラエルの神は語られた、イスラエルの岩はあたしに言われた、『人を正しく治める者、神を恐れて、治める者は、4 朝の光のように、雲のない朝に、輝きでる太陽のように、地に若草を芽ばえさせる雨のように人に臨む』。5 まことに、あが家はそのように、神と共にあるではないか。それは、神が、よろず備わって確かなとこしえの契約をあたしと結ばれたからだ。どうして彼はあたしの救と願いを、皆なしとげられぬことがあるか。6 しかし、よこしまな人は、いざらのようて、手をもって取ることができぬゆえ、みな共に捨てられるであろう。7 これに触れようとする人は鉄や、やりの柄をもって武装する、彼らはことごとく火で焼かれるであろう」。

回ダビデからソロモンへの最後のことば

1Kg 2:1 ダビデの死ぬ日近づいたので、彼はその子ソロモンに命じて言った。2 「あたしは世のすべての人の行く道を行こうとしている。あなたは強く、男らしくなければならぬ。3 あなたの神、主のさとしを守り、その道に歩み、その定めと戒めと、おきてとあかしとを、モーセの律法にしるされているとおりに守らなければならぬ。そうすれば、あなたがするすべての事と、あなたの向かうすべての所で、あなたは栄えるであろう。4 また主がさきにあたしについて語って『もしおまえの子たちが、その道を慎み、心をつくし、精神をつくして真実をもって、あたしの前に歩むならば、おまえに次いでイスラエルの位にのぼる人が、欠けることはなかるう』と言われた言葉を確実にされるであろう。

72

貧者を公正にさばく

- 1 神よ、あなたの公平を王に与え、あなたの義を王の子に与えてください。
- 2 彼は義をもってあなたの民をさばき、公平をもってあなたの貧しい者をさばくように。
- 3 もろもろの山と丘とは義によって民に平和を与えるように。
- 4 彼は民の貧しい者の訴えを弁護し、
- 5 乏しい者に救を与え、
- 6 しいたげる者を打ち砕くように。

義王・貧者を憐れむ  
メルキゼデク  
ダビデ、魚み

72:18 小さいあざ  
イスラエルの神、主はほむべきかな。ただ主のみ、くすしきみあざをなされる。

貧者をあわれむ

- 12 彼は乏しい者をその呼ばれる時に救い、
- 13 貧しい者と、助けなき者とを救う。
- 14 彼は弱い者と乏しい者とをあわれみ、
- 15 乏しい者のいのちを救い、
- 16 彼らのいのちを、しいたげと暴力とからあがなう。
- 17 彼らの血は彼の目に尊い。